

出張セミナー in しまね

島根大学医学部附属病院にて、セミナーを開催しました。

造血幹細胞移植医療に関わる方へーはじめのキホン編ー

日時：平成30年6月23日（土） 13時15分～16時15分（受付開始は13時）
場所：島根大学医学部附属病院 看護学科棟 N11号室

出張セミナー in しまね

交通事情により、岡山県内セミナーへの参加が困難な地域へ、出張セミナーを開催します。
※ 両院支援はありませんので、ご了承ください。

参加のみなさんへ：島根大学医学部附属病院 血液・造血内科 医師 藤元 祥治
13:25～13:35 「造血幹細胞移植のキホン」 藤元 祥治 血液・腫瘍科B5室
13:35～14:05 「移植前からの移植後早期の看護」 山成 洋子 BCR 血液看護部長
14:05～14:30 「退院前からの退院後の看護」 海内 千春 BCR 血液看護部長
14:30～15:00 「移植患者の食事について」 庄野 三友紀 管理 理 栄 士
15:00～15:30 一ご質問への対応— 講師の先生、ご質問事項の御座りの方は、事前にこちらまでご連絡ください。

本セミナーは、造血幹細胞移植の進歩に伴って行われてきたが、その地域でも移植医療や長期フォローアップが行えるよう、地域医療の担い手を育成することを目的として行います。患者さまに関する御座りの方、これから御座りの方、研修生、薬剤師、管理栄養士、ぜひご参加ください。

お申込み方法：お申込日 平成30年6月20日（水） ※お申し込みは、必ずお電話にてお申し込みください。 お問合せ先

●web・FAX：以下のホームページ、Eメール、QRコードからお申込みください。
<http://www.hacokayama-u.ac.jp/souketsu/seminar/445>

●Mail：丸名（複数申込可）/職種/病棟名/部署 名、事務局までお送りください。

岡山大学医学部第二内科教室内
造血幹細胞移植医療体制整備事業 事務局 休日：有休あり
TEL&FAX：086-255-7767
E-mail：souketsukyoten@okayama-u.ac.jp

日時：平成30年6月23日（土） 13-16時15分

場所：島根大学医学部附属病院 看護学科棟 N11号室

参加者 60名：血液内科医師 2名 歯科医師 3名 看護師 32名
HCTC（クラーク兼任）1名 管理栄養士 11名 薬剤師 3名
歯科衛生士 3名 理学療法士 2名 医療ソーシャルワーカー1名
事務職員 1名 日本骨髄バンクコーディネーター（大学院生）1名

参加施設数 7施設：鳥取大学病院 5名 鳥取県立中央病院 2名
米子医療センター2名 島根大学病院 40名
島根県立中央病院 8名 松江赤十字病院 2名
町立奥出雲病院 1名

このたび、島根大学医学部附属病院のご希望により、岡山での拠点病院セミナーへの参加が交通事情により難しいため、島根に出向いて行う出張セミナーを開催しました。

内容は、先方のご希望を中心に、移植の基本、看護のポイント、感染症予防に対する食事の考え方について、当院医師、看護師、管理栄養士による講演を行いました。

まず血液内科・藤井伸治医師より、基本事項として、移植における歴史、移植の原理、移植適応の患者さまや移植源（ソース）を探す方法について講演をしました。



次に、BCR・山成洋子看護師より「移植前から移植後早期の看護」について、当院で看護師が使用しているパンフレットの一部を紹介しながら、口腔ケアや皮膚ケア、指導のポイントなどをお伝えしました。



つづいて BCR・海内千春看護師より「退院前から退院後の看護」について、当院で行っている多職種参加の移植カンファレンスの紹介のほか、退院に向けて必要な説明、患者さまだけでなくご家族への関わり方、LTFU 外来の実際についてお話ししました。



最後は、庄野三友紀管理栄養士より『造血細胞移植ガイドライン 移植後の感染管理』を中心に、衛生管理・食中毒菌予防のポイント、安全な調理方法や食品選択の話と、当院の取り組みも紹介しました。



今回は質問時間を別に設け、あらかじめ質問紙を配布し、各講演への質問をご記載いただいたところ、当初の予定より10分程延長して質疑応答を行うほど、多くのご質問をいただきました。島根大学と当院の方法や現状などを知ることができて、情報共有の場にもなりました。



当日おこたえできなかったご質問に関しては、後日掲載予定。

今回のセミナーについて、感想をたくさんいただきました。

- ・ 移植について全く知識がなかったので、分かりやすく講演いただき勉強になった。
 - ・ 移植についての基本は何度聞いても学ぶことがあると思った。
 - ・ 口腔・皮膚などの管理・介入について知ることができてよかった。
 - ・ 看護の内容が充実していた。
 - ・ 医師、看護師、管理栄養士の立場からの患者さまへのケアがよく分かった。
-
- ・ 岡山までは乗り継いで行かないといけないので、島根の開催はありがたかった。
 - ・ 近くで行っていただき、行きやすかった。
 - ・ 他院の取り組みを、自分の住んでいる地域で聴講できるのはとてもありがたい。

